

みなぎる力

伊丹市立笹原中学校 1年生学年通信29号 令和3年3月16日(火)



～ 球技大会 楽しみました! ～

3年生が卒業しました。朝の少し寂しい通学路や、昼休みの1階校舎の静けさから、春の訪れを感じ、いよいよ先輩になる日が近づいてきていることが実感できる日々です。

音楽の授業で、3年生に贈るために練習してきた合唱曲「絆」。卒業式の前日には、全員で歌うことはできませんでしたが、在校生を代表した選抜チームで3年生に届けることもできました。また、卒業式前日に行われた3年生花道大作戦に向けて、1年生では卒業生に贈る折り紙の花束や、下足箱の飾り付け用の折り紙などを、気持ちを込めて作成しました。どのクラスも丁寧に、協力して良い物をつくりあげる雰囲気ができていました。在校生でグラウンドにつくった花道を、3年生の最後の一人が通り抜けてもなお、惜しみなく拍手を送り続けていたみなさんの姿が印象的でした。

先日行われた学年球技大会。体育の授業で少し経験したバレーボールを男女別に、誰も今までやったことがないニュースポーツの「キンボール」と「5×5ビンゴ」を、男女混合チームでクラス対抗で競い合いました。給食を食べ終えてからの準備や体育館への集合など、みなさんの球技大会に掛ける思いが伝わる機敏な動きに始まり、各競技では非常に和やかな優しい雰囲気で行われた大会でした。勝利を目指しながらも、勝負にこだわりすぎず、失敗やミスを責めるのではなく、和やかに笑顔で励まし合う、見ていてほほえましく、私たち職員にとっても楽しい球技大会でした。この1年間でみなさんが創り上げた、「新しいことへ挑戦しやすい雰囲気」。この雰囲気を来年にもつなげていって欲しいと思います。2年生まであと少し、先輩になるまであと少し、後輩たちのチャレンジを温かくサポートできる心優しい頼りがいのある先輩になっていきましょう!

【保護者の皆様へ】

3年生が卒業し、生徒たちにも先輩になる自覚が少しずつ芽生えてきたように感じます。卒業式の翌日には公立高校の入試が行われました。入試問題の傾向は少しずつ変化していますが、今年度の入試では特に、従来の一問一答ではない形式の出題が増えたように感じました。問われている内容に大きな変化はありませんが、問い方、特に問題の文章が長くなり、何を聞かれているのかを読み取ることが難しくなっているように感じます。

幸い1年生の生徒たちは、読書に親しむ資質を身につけており、2年後にはこれが生かされるのではないかと期待しています。生徒たちの読書活動を推進するために、私たち職員も努力していきます。ご家庭でも読書の大切さについてお話しいただくと助かります。



バレーボール

キンボール

4人組で巨大な風船状のボールをキャッチする、カナダ生まれのニュースポーツです。



バレーボール

男子優勝: 1組

女子優勝: 1組



キンボール

5×5ビンゴ

優勝: 3組



5×5ビンゴ

8mの距離からサンドレッドを投げ、ビンゴを完成させる、ニュースポーツです。

